

ヤマハニュース

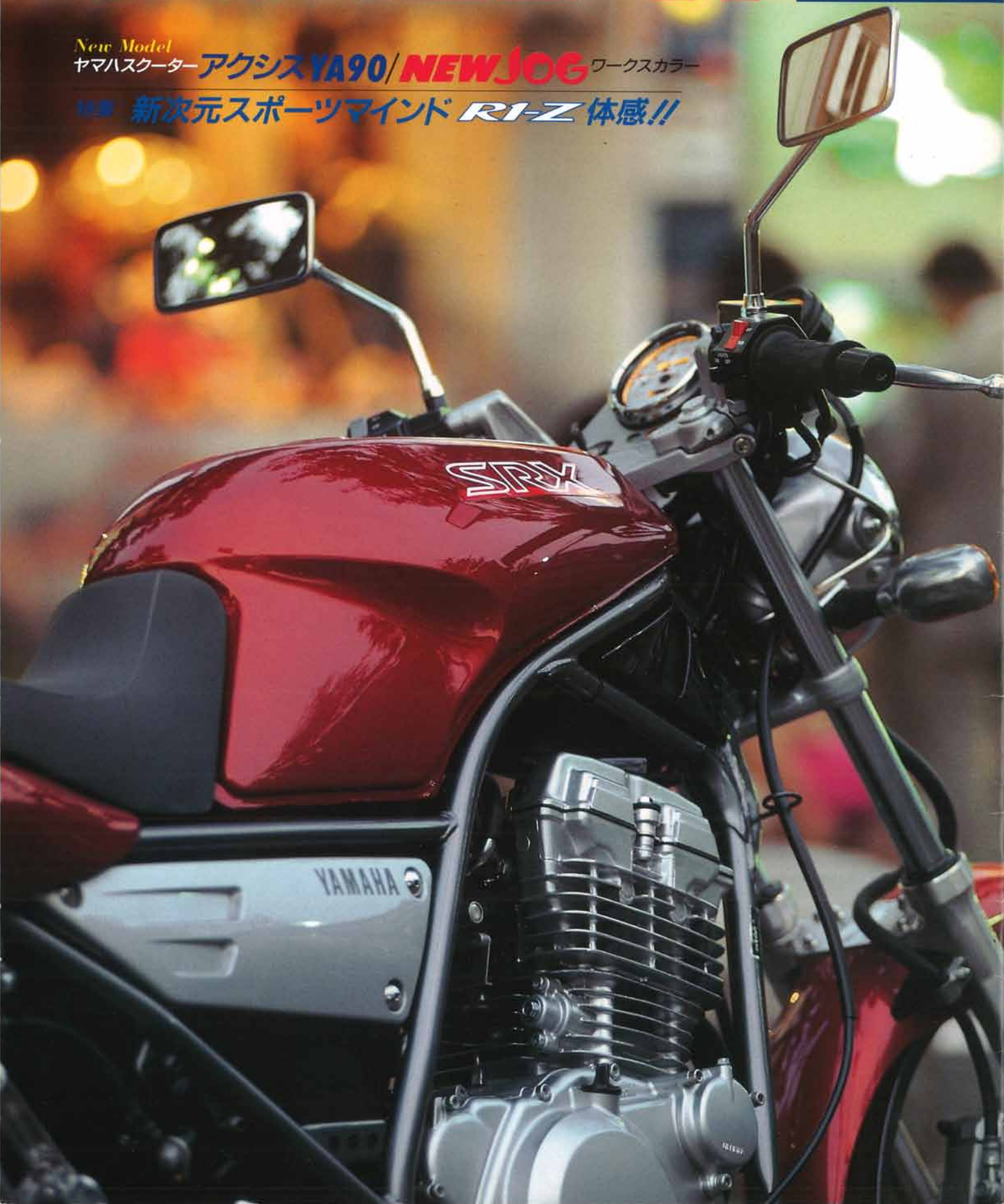
YAMAHA NEWS
NO.325 1990

7

New Model

ヤマハスクーター アクシスYA90/**NEW JOG** ワークスカラー

新次元スポーツマインド **RIZ** 体感!!



便利さ大幅アップ

2人乗り

ヤマハスクーター

アクシスYA90 (AXIS)

7月10日 新発売

メーカー希望小売価格：¥194,000

(北海道、沖縄および一部離島を除く)※価格には保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう諸費用は含まれません。

カラーリング：ブラック2、ホワイトカクテル1

時代を先取りするスポーツスクーター「アクシス」に、力強い82ccニューエンジンを搭載した「YA90」が加わります。

このYA90は、先に発売され好評を得ているアクシスの上級モデルで、スタイリッシュなボディフォルムやヘルメット収納機能などの特徴はそのままに、パワフルな8.5ps、82ccエンジンを搭載。オイルダンパー装備のフロントフォーク、前後10インチ偏平チューブレスタイヤなどの

スポーティな足回りと相まって、すぐれた走行性能と操安性、乗り心地を生み出しています。

また、荷物の収納に便利なキー付フロントトランクを標準装備しているほか、全長555mmのダブルシートやタンデム用アルミ製フットレストを採用して、2名乗車時の快適性も確保しています。

どうぞ、用途に合わせて選べるアクシスを、幅広いお客さまにご案内ください。

ブラック2



ホワイトカクテル1



マインドの到達点、ワークスカラー登場!

ヤマハスクーター **NEW JOG SPORTS**

WORKS VERSION **TECH 21** VERSION

(ヤマハワークスバージョン)

(テック21バージョン)

7月16日新発売(全国限定6000台)

メーカー希望小売価格：¥143,000

(北海道、沖縄および一部離島は除く) ※価格には、保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう諸費用は含まれません。



WORKS VERSION

快性能“Zエンジン”を搭載し、ヤングを中心に圧倒的な支持を集めるニュージョグスポーツに、サーキットの雰囲気満載したニューカラー「ワークスバージョン」と「テック21バージョン」が追加されます。

ヤングのスポーツマインドに応えるワークスカラーで、この夏の話目を大いに盛り上げてください。



TECH 21 VERSION

キャラクターヘルメット

'90 Marlboro YAMAHA
(限定販売モデル) マールボロ ヤマハ

ワイピング・クロス
プレゼント実施

7月1日新発売

信頼のフレックスFRP複合積層構造に加え、数かずの機能で人気を集める「ジオラマGFV-R」をベースに、ロードレース世界GPで活躍する『マールボロ ヤマハチーム』イメージのグラフィックを付加。段差のほとんどない転写フィルムにより、グラフィックとともに精悍なフォルムを演出しています。

また、当モデルをお買い上げの方にもれなく、シールドや帽体などの油膜や汚れをひとふきで落とす『ワイピング・クロス』プレゼントも実施。拡販の話題づくりにご活用ください。

■メーカー希望小売価格：¥28,000 ■カラー：白/赤、黒/赤
■サイズ：M、L ■規格：JIS・C種、MFJ公認



〈主な特徴〉

- ツインダイレクトベンチレーション機構
- 2mm厚、3次曲面ハードコートシールド
- ハードフィッティング内装
- エアロタイプサイドキャップ
- プレスガード
- 25mm幅あこひも

機能がうれしいヤマハヘルメット2種
用途に合わせておすすめください

ビジネス&スクーターに **SL-5D**

ヤマハヘルメット

■メーカー希望小売価格：¥7,900 ■カラー：ホワイト、ブラック
■サイズ：フリー ■規格：JIS・A種

ファッション性を重視したジェットタイプヘルメットに、ライトスモークのバイザーシールドを装備。スクーターやヤマハメイトに乗る男性ユーザーにピッタリのヘルメットです。

また、オプションとしてスモークシールド(¥1800)も用意。機能性とファッション性、さらにリーズナブルな価格が魅力の『SL-5D』の、積極的なご拡販をお願いします。



※上記商品の価格には、消費税は含まれません。



C O N T E N T S

NEW MODEL

ヤマハスクーター **アクシスYA90** 2
NEW JOG ワークスカラー

特集 新次元スポーツマインド
R1-Z 体感 6

「あかるいスポーツ」宣言。広告紹介 14

●Y.E.S.S.活動ノート
 遊・YOUR・誘 SHOP 15

●リレーエッセイ
 ツーリング紀行 高橋広継 18

●時代をつかむ話題と情報
 情報スクランブル 20

うちのお店の元気印 22

ご商売ヒント&ヒント 23

サービスマン日記 24

インフォメーション 25

トピックス 28

レーシングエクスプレス 30

from SAFETY 32

HOT SHOP 拝見 33

THE LATEST AD 36

セールスカレンダー		7月～8月	
	7月	21土	
	文月	22⑩	全日本ロードレース選手権 第10戦鈴鹿
5木	大安	23月	土用の丑
6金		24火	
7土	七夕	25水	
8⑩	全日本ロードレース選手権 第9戦SUGO 全日本トライアル選手権 第4戦近畿	26木	大安
9月		28土	
10火	国土建設週間	29⑩	鈴鹿8時間耐久
11水	大安	30月	
12木		31火	
13金	ぼん迎え火		8月
14土			葉月
15⑩	ぼん 全日本モトクロス選手権 第8戦北海道	1水	
16月	ぼん送り火、やぶ入り	2木	大安
17火	大安	3金	
18水		4土	
19木		5⑩	全日本ロードレース選手権 第11戦富士 全日本トライアル選手権 第5戦北海道
20金	海の記念日		

セー ル ス
 歳 時 記



汗の流れる季節です。涼感の演出がお客さまの好意を集めます。幸甚にしてモーターサイクルは、涼感を演出しやすい商品。風の中を颯爽と走るイメージで、この時期に二輪車の爽快感をアピールしてみてもいいかがでしょう。

夏の一番心地良い時間帯といえば、やはり夜。この季節に限って、ちょっと営業時間を伸ばしてみてもいいかがでしょう。夕涼みがてらの来店者が増えると思います。

よいマナー バイク仲間のパスポート

'89二輪車セーフティスローガン最優秀賞作品

R1-Z がやってきた!!

奮!!

特集

新次元スポーツマインド R1-Z体感!!



オシャレでスパルタン
スタイルバッチリ!!
竹本和久さん19歳・愛知県 豊田市

待ってました!
男のバイク 大人のバイク
松原広幸さん23歳・兵庫県 神戸市

絵になるね
実にはヤマハラしい
守部芳彦さん26歳・兵庫県 尼崎市

やってくれました
2ストのヤマハラ!!
千田健治さん19歳・神奈川県 平塚市

興

レプリカでもない、テイスティでもない、
新次元スポーツマインド満載
『R1-Z(アールワン・ズィー)』の登場です。

いまR1-Zの季節！
新しいモーターサイクルの楽しさを
積極的にアピールしてください。

うーん、ずばり買う気になる！

大石晃生さん 30歳・静岡県掛川市

乗りやすい！
セカンドバイクにほしい！！

大島邦夫さん 40歳・神奈川県座間市

さすがR1-Z直系！
最高だよ！！

神村幸男さん 21歳・岡山市

カーボンサイレンサー付き
チャンバーがポイント！
待望の辛ロスポートバイクだ！！

松宮肇さん 24歳・愛知県岡崎市

快風 R1-Zの 魅力まるかじり

開発スタッフとお客さまの ワクワク体験試乗ツーリング

R1-Zの持つ魅力のすべてを、同じライダー同士の立場で語り合おうと、ヤマハの開発担当者2人は購入予約されたお客さまと3人で試乗を兼ねたツーリングに出かけました。



「ようやく待望の1台が出ました!」と喜ぶ西俊行さん(左)は、二輪限定解除免許を持ちながら、RZ250Rに8年間こだわり続けてきた2サイクルフリーク。開発に携わった牧野(右)商品企画担当、竹本プロジェクトリーダーは、「作り手の意識をよく汲み取ってもらえた」と手放しの喜びよう

本当に2サイクルらしいバイクを待っていた!

西俊行さん(お客さま/以下敬称等略) いやーすごく楽しいバイクですね! ボクが期待してたとおりだと実感してます。

牧野浩(商品企画担当) そうですか(笑)、それはうれしいな。

竹本政広(開発プロジェクトリーダー) ここまで、一般道から高速道路、峠道、そして渋滞路まで、とりあえずいろんな条件の道を通ってきましたけど、どうですか、何か気づいたことはありませんか?

西 まず、またがった瞬間から驚いたのは、車体のコンパクトさ。足つき性がすごくいいんです。ボクは、ミニカウル付きの初期型RZ250Rを8年間乗り続けてるんですが、あれは身長168cmのボクだと足がツンツンなんです(笑)。

竹本 もっと足が短かい私でもちゃんと足がつくように作ったんですから(笑)。でも実際、775mmのシート高と、足をつきやすいシート形状など、かなり意識して作りました。

西 それに取り回しも軽くて、前傾すぎないポジションは、例えばUターンの時だってラク。思った以上にエンジンが低回転域でも力があって、扱いやすいですね。女の子でも異和感なく乗れちゃうんじゃないですか?

牧野 特に女性の場合を想定してはいないですけど、低中速での扱いやすさはすごく重視したんで



誘われるままにR1-Zで走り出せば、マシン各部に込められた開発者の思いひとつひとつが、見事に調和したハーモニーとなってライダーの心先へ先へとかき立てる

す。市街地とワインディングでの走りを中心に考えたバイクですからね。

西 発進の時、不要な半クラッチを使わなくてもよかったですし、途中の渋滞路なんかでも、微妙なアクセルコントロールにギクシャクせずパワーがついてくる。すごく扱いやすくてラクなエンジンだな、と思いました。

牧野 そのあたりを煮つめるのに、東京都内の走行テストもかなりやりました。ゴー&ストップは多いし、切り返し、スリ抜けなどはかりでしょう。郊外を走るより10倍疲れました。でもそれで、アクセル4分の1とか6分の1開度の低速域を頻りに使うことがわかり、徹底的に検討をくり返したんです。

竹本 8分の1開度なんてめったにやらないようなところまでね。それと、Y.E.I.S. (ヤマハ・エナジー・インダクション・システム) という吸気デバイスを採用して、

混合気速度のムラを最小限に抑えるようにしたのも中低速でのパイヤル性能、レスポンス向上に役立つてるんです。

西 それでいながら、2ストローくらい2段ロケット的なドキッとすくくらの加速感もある。それが最高にうれいんです。

牧野 その両立こそ、まさにエンジン開発のうえで一番苦労した点です。エンジン担当者が妥協せずにガンバってくれた成果ですよ。

“初めに人間ありき”が開発のコンセプト

西 エンジンばかりでなく、ハンドリングもすくくニユートラルですね。交差点や、ゆるやかなカーブくらいしか試せなかったのが残念だけど、自分の思いどおりのライオンをスーツとレースできるのがホントに気持ちよかったです。

竹本 それもやはり設計の段階から意識してましたよ。初めに人ありき、というか、車体のアライメ

ントやキャスト、トレールの設定など、操安性に関わるすべての面で、人間が操るんだというのが根本にあった。エンジンだってそう。だから、データの数字はもちろんつきつめていくけれど、それだけじゃなくて、乗り手の感覚を大事にしてきたんです。

西 そういう開発した人たちのことを聞きたいんですが、そもそもR1-Zっていうバイクの、着想は何なんでしょうか？

竹本 それは…(真顔)…ある日牧野クンの夢に出て来た…皆さまのお告げがあつて……。

牧野 そうそう……じゃなくて、今のR2-R、フロントにダブルディスクをつけて17インチにしたモデルを発表した後、次世代の2サイクルスポーツに着手するべき時期にきたなと感じたのがきっかけです。

それ、TZRのように最先端技術から快機能を求めるのではなく、熟成された技術でもっと2サイクル本来のおもしろさが味わえる、そして所有感を満たせるバイクを作りたいだったわけですよ。

西 それでかなあ。ボクにはかなりR2のイメージとダブるんですけど……。

牧野 いや、開発の過程では一切R2は意識してませんよ。それどころかレブリカだとかネイキッドだとかいうカテゴリーとはまったく違うものを作ったつもりです。

西 思いどおりのものができたという手応えは？

牧野 なかなか100%というわけ

けにはいきませんが、感じていたのだとわかったのいいマシンができたと思っっています。

性能面の充実を物語る作り込んだ外観が誇り

牧野 西さんの場合、8年間こだわったR2-Rなのに、R1-Zに乗り換えようと思っただけは何かですか？

西 初めてR1-Zの写真を見た時「ああ、やつとボクが待っていたバイクが出た」と思ったのがそうですね。外観をみて、これならボクの年齢(29歳)にもふさわしく見えるし、R2-Rに足りなかった所有感を満足させてくれるんだと直感したんです。

竹本 例えばどういふ部分？

西 右側2本出しのマフラーと、丸パイプのワイドクレードルフレームかな。

竹本 そういう外から見える効果にも、すくくこだわったんですよ。マフラーは、2サイクルエンジンにとって、カニぶ、というか、パ



さすがにR1-Zの注目度は大したものだ。立ち寄り先でツーリング中のライダーに囲まれた

ワーの象徴。だから、エンジンの性能を強くアピールするために、あの形にこだわったんです。もちろんそれは、単にカッコだけじゃなく、性能面でもっとも理想に近い円形断面を可能にし、必要な長さを取るための方法でもあります。

カーボンサイレンサーにしても、心地よくカーンと吹け上がる排気音を追求めつつ、見た時の高級感、素材感を強調しますし、フレームだってエンジン性能に合わせた剛性を確保しながら美しい造形を持たせ、質感を高めています。

つまり、外観から走りの性能、味わいを予感できるような作り込みを施しているわけです。

牧野 結局、R1-Zはこうした開発スタッフ全員の、思い入れとこだわりのかたまりなんですよ。

西 ホント、今回のツーリングでR1-Zのスパルタンな美しさが、実際の走行性能に裏づけられた機能だ、というのがよくわかりました。

東と西

ヤマハ販売店に熱い視線!!

YSP柏中央さんの試み!

関東の大動脈のひとつ国道16号線に面して立地し、休日ともなると幅広いお客さまが訪れる「YSP柏中央」さん。このお店でも話題の中心は、やはりR1-Z。その販売作戦は—



休日には、オープンとともにR1-Zの試乗目的で来店されるお客さままで賑う。「YSP柏中央」さんの拡販の要は、スーパーアドバイザー田中瑞生さん(右)



期待どおりのバイク
R1-Z!!

菅野賢一さん(19歳・学生)

「モーターショーで見た時から発売が待ち遠しくて、今年の1月に予約を入れました。お店の人も、ほんとにいいの!?」って半信半疑でしたね(笑)。
でも、いま手にして、期待どおりのバイクだと感じています。満足です。魅力を一言でいうなら、他車にないデザインとTZRにも引けを取らない走りです。大切にずっと乗り続けたいですね。

試乗車とスーパーアドバイザー
で新規客にアタック!
YSP 柏中央(星場義春店長/千葉県柏市)

R1-Zに
惚れこんでしまった
スペシャルリスト誕生!!

「R1-Zを求めて来店されるお客さまはもちろん、飛び込み客や他モデル目当てのお客さまの足までも止めてしまっている。それほどインパクトの強いモデルですね」と興奮ぎみに話す星場店長さん。そして拡販に向けて試みたのが、R1-Zのスペシャルリストによる販売でした。
「スペシャルリストといってもおあげなことじゃないんです。営業を担当するスタッフがR1-Zに

心底惚れ込んでしまい自らオーナーになってしまったんです(笑)。それならば、R1-Zのスーパーアドバイザーとして活躍してもらおうということになったのです。そのスーパーアドバイザーとなった田中瑞生さん(28歳)は、R1-Zのセールスポイントを「ペテランライダーに比べられる作りのよさと、初心者でも扱える乗りやすさ」だといいます。
また田中さんは「これほど、あなたが前からわくわくさせられるモデルは、ありませんでした。質感が高く、独創的なデザインが所有感を満し、走りの機能にも妥協がみられない。」

いかなれば、作り手の熱い思い入れが伝わってくるので、ペテランライダーの厳しい目にも比べられます。また、始動性がよく、低速も使いやすいので、免許を取って初めて手にするバイクとして初心者にもおすすめです。」

オーナーならではの
セールストークで
お客さまを引き込む

田中さんのセールストークは、かなり強力です。しかも、乗っている者しか分からない、体感トークは熱っぽく説得力バツグン。「もちろんお客さまによって言葉づかいは変えます。でもおもし

きって「オレも買ってしまっただ」っていうと、初対面の方でも「どうでしたか?」って必ずR1-Zのことを聞き返してきますね。

いままでの接客パターンって、お客さまが興味を持つまで待つといった受動的でしたが、自分がR1-Zのユーザーなので積極姿勢に変えてみたんです。するとお客さまの表情から興味ある部分があ

ごくよく分かるんです。自慢話のように(笑)作り込みのよさを市街地走行からツーリングまでの実用場面で再現してあげるうちに、お客さまは仲間とバイク談義でもしている感じで打ち

解けてくれるんです。一通り話し終えたところで、試乗をおすすめすると、ほとんど乗ってくださいます。
夏のボーナス、アルバイト収入といった真近に迫ったセールスチャンスでの新規客獲得を第一目標にして、いまは、来店されるお客さまの関心を「接客→試乗」のパターンでR1-Zに向けさせ、潜在的なファン作りに積極的に取り組んでいます。

お店とスクラム組んで
新しい2サイクルファン
を育てたい!!



中村健二セールス
(ヤマハ東京株・東東京営業所)

「バイク最需要期の春先でなく、6月の市場導入というところで少々心配していたのですが、自分の担当地区での引き合いも多く、「YSP柏中央」さまでは、2台を納車、4台の予約をもらうにいたっています。
今後、初めてバイクを手にするユーザーも含めて新しい2サイクルファンを販売店のみなさまと作っていきたいですね」

東と西 ヤマハ販売店に熱い視線!

YSP大阪北さんの予感!

発売前に入った7台の予約、ショールームへ訪れるお客さまの反応……そして確かに感じる市場の期待。年間100台の販売を大目標に、店頭試乗会&下取りセールで代替層にアタック!!



「YSP大阪北」さんのR1-Z拡販策は、正攻法で“見て、触って、乗って、納得してもらおう”店頭試乗会。コースはお店のまわりの一般道、4〜5kmの距離です

「レプリカのお客さんと違って、R1-Zのお客さんはウェアにもこだわる人たち」という考えから、発売に合わせてアパレル関係を充実



R1-Zの入荷後、連日多数のお客さまが訪れる『YSP大阪北』さん。市場の期待がうかがえます。

試乗車を使ってベストセラーへ…… 代替を中心に、年間100台 が大目標!!

YSP大阪北さん（辻繁夫社長／大阪府寝屋川市）

久しぶりに感じる 「ベストセラー」の予感

「こんな盛況、TZR250のデビュー以来です」

ニューモデル・R1-Zがお店に届くと同時に、ひと目見ようと連日訪れるお客さまの反応に、辻社長はこう話してくださいました。久しぶりに感じる「ベストセラーの予感」なのだそうです。「YSP大阪北」さんは、大阪の市街地をグルッと囲む環状線に立

地する、スポーツバイク販売の横網店。R1-Zの予約キャンペーンでも、発売日までに7台のオーダーが入りました。

「どちらかというと、ウチは、見て、触って、乗って、納得してから買ってもらう」という商売をしていますので、続々と入る予約にこちらがビックリしているぐらいです。モーターショーに出展された時から問い合わせも多かったんですが、これほど期待されていたとは知りませんでした。お客さんも、待ちに待ったという感じなの

でしょうね」

6月上旬、発売日まであと数日を残すばかりとなり、予約キャンペーンも一段落したところで、辻社長は予約された7名のお客さまのプロフィールを分析してみました。もちろん、今後の拡販策に役立てるためです。

すると、次のようなR1-Zの平均的なユーザー像が浮かび上がりました。

- ・25歳前後の男性
- ・免許歴2年以上、10年未満
- ・熱烈的なヤマハファン
- ・フルカウルモデルからの代替

そこで、自店の顧客リストの中からこれらのデータに該当するお客さまをピックアップし、試乗をフックとしたアプローチを仕掛けることになったのです。

店頭試乗会から 下取りセールへ

スポーツバイクの拡販策として、常に店頭での試乗会を開催してい

る「YSP大阪北」さん。その実績からお客さまも、「あの店に行けばニューモデルに乗れる」ということをよく知っているようです。

「一番印象に残っている試乗会というところ、やはりTZR250の時ですね。雑誌広告を使って告知したんですが、もの凄いい反響がありました。週末になると遠くの方からお客さまが来ることもあって、一日50人が試乗したこともあったほどです。」

話は元に戻りますが、R1-Zのお客さまが本場にフルカウルモデルからの代替が中心となるなら、TZR250の時と同じくらの反響があると思います。当時はフルカウルモデルヘトレンドが移る過渡期で、今回はそのお客さまたちがノンカウルモデルに目を向けたわけですからね」

もちろん、乗っていただいた後のフォローも忘れていません。下取りセールを大々的に打ち出して、R1-Zへの交替を促進する予定です。

「R1-Zの場合、もちろん販売

台数を伸ばしていくのが当面の目標なんです。ゆくゆくはウチの店のイメージ・リーダ的な存在にしたいと思っています。以前に何度かあったバイクブームというのは、必ずその背景にキッカケとなったヒットモデルがありましたよね。期待はどんどんふくらんで、バイクブーム再来なんてことも考えてますよ」

と力強く語ってくださった辻社長の目標は、「年間100台の大会」。そろそろ店頭試乗会の案内DMを発送する時期です。

R1-Zのヒットで 2サイクルの ヤマハを 再びアピール!!

辻 政則セールス
(ヤマハ関西(株)北営業所)



「2サイクルのヤマハという柱を再び確立するために、R1-Zはどうしてもヒットさせたい商品です。YSP大阪北さんが話されたように、既存のお客さまへの積極的なアプローチを行なっていきたいと思います」

「あかるいスポーツ」宣言。キャンペーン” 広告展開のご案内

毎月1回、各界で活躍中みなさんからご意見をいただいている「あかるいスポーツ」宣言広告も、いよいよ5回目。大きな反響を集める中でご登場くださったのは、ヤングサラリーマンやOLの間で高い人気の漫画家、柴門ふみさんです。

若い男女間のさまざまな問題をテーマとする作品が多い柴門さんだけに、とても人間味あふれるご意見を

いただきました。人を思いやる気持ちはマナーの基本。社会人として、とても大切なことだと思います。

どうぞ店頭でも、この広告をフックに大いに話題を盛り上げてください。また、ヤマハではこの広告についてのご意見やご感想、日頃感じているオートバイについて、広く発言を募集しています。お客さまにご案内ください。

FIELD OF YAMAHA

みんなが「あかるいスポーツ」をするためのフィールドを、ヤマハでは用意しています。最終回の場合は、思いやりのあるスポーツマンを育てる活動をご紹介します。ライダーの人も、そうでない人も、ナルホドと、ごらんください。

まず、スポーツマンシップ。基本も応用も。のスクールシステム。

道徳はひとつの社会。そこを生きるには、いろいろな人とうまくやていかなくてはならない。相手のキモチを考慮して、自分かどう動くかを決める。そんなスポーツマンシップを身につけるのが、ヤマハのスクールシステムです。基本マナーから応用のテクニックまでコースもいろいろ。優秀なインストラクターがあらゆる指導してくれるから楽しい。卒業すれば、もう一人前のスポーツマンです。

■YRSサーキットラン

まず、遊ばず。止まる。8ハテからライディングは、この3つが基本。この3つは、基本中の基本。サーキットで安全でスムーズな高速走行を体験。燃費効率アップや乗り心地の向上も体験。燃費効率アップも体験。

■ヤマハテクニカルセンター

ヤマハが提供する日本最初の公道二輪乗用車学校。すぐれたインストラクター。先駆者から二輪乗用車の知識・技術・マナーまで、あかしく楽しく伝えます。

■ヤマハリビングバイクスクール

1人1台の公道バイクを貸して、日頃利用する公道で公道二輪乗用車のテクニックを学ぶ。公道二輪乗用車のテクニックを学ぶ。公道二輪乗用車のテクニックを学ぶ。

■オフロードYRS

オフロード入門者のためのスクール。その後のエキサイティングなオフロードの楽しみ方をも身に付けて。テクニックからマナーまでしっかり教えます。

■乗車免許教室

乗車免許取得のサポートをする人もお持ちしています。

■盲導犬を贈ろう

■Y.E.S.S.ナイスライド募金

ヤマハでは、「目の不自由な人々に盲導犬を贈ろう」とを目的に「Y.E.S.S. ナイスライド募金」キャンペーンを実施しています。ライダーのみなさんの温かいお気持ちを、盲導犬の育成に活かしたい。

■第3回二輪乗車セーフティスローガン募集

詳しくは、お近くの店舗までお問い合わせください。

■Y.E.S.S. YAMAHA EARTHLY SPORTS SYSTEM

Y.E.S.S. YAMAHA EARTHLY SPORTS SYSTEMは、モーターサイクルの楽しさを伝えるための活動です。

■静かにやさしく、いい運転。

●やめよう、アクターの不正改造！

●いつかでも、燃費がいいバイクか！

■見る・見られる、いい運転。

●バイクは足場もライト・オン！

●カーブ・交差点では、スローイングダウン！



ヤマハ発動機株式会社

免許とるなら、恋愛のひとつもしてなくちゃ。

「あかるいスポーツ」宣言。YAMAHA MOTORCYCLE

柴門ふみさん(漫画家)

柴門さんの漫画には、よく泣かされてしまいます。人のキモチを思いやることのむずかしさが身にしみて伝わってくるからです。若いうちに恋愛のひとつも経験して、そのほろ苦さを知る。それが、人を思いやるココロを育てるのでしょう。バイクの免許がほしくなるのも、ちょうどこのころ。道徳という、ひとつの社会に出ていくとき、相手の立場になることはとても大切です。ルールやマナーを守るかどうかは、結局そこにかかっていると思います。私たちは、スクール活動を通じて、大人のライダーを応援していきます。柴門さんも温かく見守ってください。●あなたのアイデア、きかせてください。バイクについて、この広告について、ご意見・ご感想をお待ちしています。〒438 静岡県磐田市新貝2500 ヤマハ発動機株式会社 広報室重佐様まで

「あかるいスポーツ」宣言。YAMAHA MOTORCYCLE

※柴門ふみさんの発言広告は、6月中旬に『読売新聞』をはじめ『週刊ポスト』『週刊文春』『ビッグコミック・スピリッツ』『ポパイ』『アンアン』『メンズ・ノンノ』の各紙誌に掲載いたしました。

Y.E.S.S.

YAMAHA EARTHLY SPORTS SHOP

Y.E.S.S. 活動ノート

遊・YOUR・誘SHOP

走ろう

遊ぼう

楽しもう



夏到来!!

「ウチの自慢の恒例イベント」

大 特 集



夏、お客さまがもっとも活発なバイクライフを過ごすシーズンが、いよいよ到来しました。モータースポーツでは鈴鹿8時間耐久レースやSUGOスーパーバイク世界選手権、イベント関係ではY.E.S.S.サマーフェスティバル、さらにこのシーズンはロングツーリングに出かける絶好機であることを考えると、お客さまのスケジュールはすでにギッシリ埋まっていることでしょう。しかし、ライダーの遊びどころが爆発するこの季節は、お店とお客さまの関係をより親密にする大切なシーズンでもあります。今回はこのチャンスに、遊びを通じてお客さまとのコミュニケーションを図るY.E.S.S.ショップのみなさんと、そのアイデアあふれる恒例イベントの内容を全国からご紹介します。

出逢いのあるイベントは 集客効果もバツグン

お客さまが活発に活動する夏のシーズンに合わせて、お店オリジナルのイベントを計画されているY.E.S.S.ショップのみなさんも多いことと思います。もっともポピュラーなツーリングからミニバイクレース、バーベキュー大会など、この季節は何をやっても盛り上がることでしよう。

しかし、単店規模のイベントとなると、どうしても難しいのがお客さまの動員です。敢えて小規模なイベントとしてより親密な関係をつくるのもひとつの方法ですが、たとえばバズルライドのように人数が集まらなければ成り立たないイベントもあります。

そこでお客さまは何を求めてイベントに集まるのかを考えてみると、ひとつには走りたい、遊びたいという欲求。もうひとつには仲間との出逢いを求めて参加するというのが考えられます。

こうした傾向のもとに、いま各地で人気を集めているのが「出逢い」をテーマ

遊・YOUR・傍SHOP



にしたイベントです。

『YSP金沢文庫』さん(神奈川県)が4月29日に開催した、SRX250ツーショットツーリングもそのひとつ。ニューモデルの試乗を男女ひとりずつのペアに分け、ツーリング形式でSRX250を楽しむというイベントです。当日は男女20名の参加者が集まりました。主目的である試乗会に、出逢いの要素を加味したアイデア抜群のイベントといえそうです。

**既成イベントを利用して
お店のオリジナルに!**

この季節はY.E.S.S.イベントはもちろん、各地でさまざまなモーターサイクルイベントが予定されています。特にY.E.S.S.サマーフェスティバルや鈴鹿8時間耐久レースなどの恒例イベントは、いままから楽しみにしているお客さまも多いことでしょう。

このような既成イベントでもお店のオリジナルリティを加えれば、Y.E.S.S.ショップオリジナルの活動に転用できます。たとえばモータースポーツの観戦ツーリングなどは、この季節にピッタリといえるでしょう。

これから始まるサマーシーズン、思い切り走り、思い切り遊び、お客さまとの楽しい思い出づくりにチャレンジしてみてください。

全国

Y.E.S.S.ショップ発 「ウチの自慢の恒例イベント」

ここでご紹介するのは、ヤマハニユースの取材活動の中で各地から収集した、Y.E.S.S.ショップオリジナルのアイデアイベントです。活動のご参考にどうぞ。

まだまだあるぞ!

地図に載っていない秘境

今年もみんなで探しに行こう!

●YSP大河原さん(宮城県)

ツーリング大好き、冒険好きのメンバー25名がツーリングクラブを結成し、つけた名前が、チーム・サバイバル。み

夏の夜空へジャンプノ バラグラライダーツーリング

●YSP古川東さん(宮城県)

Y.E.S.S.のプレイシステムの中でもっとも人気の高いメニューであるバラグラライダー。このシステムを利用して、お店のイベントに利用しているのがYSP古川東さんです。

なんとといっても、一番夢中になっているのが千葉正浩社長ご本人。お客さまも

1990・夏

全国主要 イベントガイド

夏はモーターサイクル・イベントが集的に開催されるシーズンです。既成のイベントを利用して、お店の活動に採り入れてみてはいかがでしょうか。



MOTOR SPORTS EVENT

7月8日 全日本RRR (SUGO)

全日本TR (近畿)

15日 全日本MX (北海道)

29日 鈴鹿8時間耐久ロードレース

8月5日 全日本RRR (富士)

全日本TR (北海道)

19日 全日本MX (関東)

26日 SUGOスーパーバイク世界選手権/全日本RR

Y.E.S.S. LOCAL EVENT

●北海道地区

7月8日 バイクビレッジinサロマ湖

10日 RSSLレーシングスクール

8月5日 バイクビレッジ

26日 バイクビレッジ

●東北地区

7月8日 Y.E.S.S.オフロードツーリング (青森)

15日 Y.E.S.S.エンデューロ(八戸)

Y.E.S.S.エンデューロ

8月5日 Y.E.S.S.トライアル(秋田)

Y.E.S.S.エンデューロ

Y.E.S.S.エンデューロ

●関東地区

7月1日 Y.E.S.S.エンデューロ(千葉)

YRSサーキットラン(ヤマハコース)

15日 YRSサーキットラン(ヤマハコース)

Y.E.S.S.エンデューロ(長野)

8月5日 Y.E.S.S.エンデューロ(長野)

●中部地区

8月12日 Y.E.S.S.モトクロス(三重)

Y.E.S.S.トライアル(三重)

●関西地区

7月8日 Y.E.S.S.エンデューロ(生駒)

●中国地区

7月8日 Y.E.S.S.エンデューロ(弘楽園)

●四国地区

7月8日 Y.E.S.S.エンデューロ(美馬)

15日 マリンジェットツーリング (高松・松山)

●九州地区

7月8日 Y.E.S.S.エンデューロ(宮崎)

Y.E.S.S.マリン&バイクフェスタ(熊本)

15日 Y.E.S.S.マリン&バイクフェスタ(宮崎)

スタ(熊本)

スタ(宮崎)

スタ(宮崎)

スタ(宮崎)

なそれぞれがひとくせありそうな顔ブレです。

「夏になると沸き起こる」冒険心は、子供の頃とまったく変わらず、活動といえはもっぱら「東北6県・秘境探しツーリング」。地図にも記載のない林道に入り込み、これまた地図にない秘境を探そうというイベントです。

地の利を活かして 地元の夏まつりに便乗!!

●スーパーバイク渡夢さん(群馬県)

上京しているお客さまも、この日だけは地元へ帰ってくるという名物・高崎まつり。そのイベントとして行なわれるのが大花火大会です。

スーパーバイク渡夢さんの店舗は、この花火大会の特等席。お店の正面から尺玉花火が打ち上げられるのですから、人気があるのは当然です。花火見物にやってくるお客さまが一人、二人と増え、最終的には毎年宴会へとなだれ込むのが二数年のバターンとなっています。

この日ばかりは無礼講 お店の大掃除を兼ねて 店内納涼大会!!

●モータースポーツライフ・プレリウドさん(東京都)

ツーリングの土産話をドツサリ持ったお客さま、ミニバイクレースの戦利品であるトロフィーを肩にかついでくるお客さま、真っ黒に日焼けしたお客さまたちが、ドツとお店に押し寄せてくる年に一度の「プレリウド・大納涼大会」。

この日は店内に展示したバイクをすべて片付け、フロアをお客さまに大開放。豪華な賞品が当たる抽選会なども実施して、大いに盛り上がります。

社長にひっ張られて、毎週のように出かけているとか。YESSのシステムを有効に活用したオリジナルイベントといえるでしょう。

青空の下でアウトドアライフ スクーターが賞品の 恒例マス釣り大会!!

●モトショップ高橋さん(栃木県)

フィッシング・ポイントまではツーリングを楽しみ、現地ではマス釣り&パーベキュー大会。こんなアウトドア感覚満点のイベントを実施しているのが、モトショップ高橋さんです。

1時間の持ち時間で、もっともたくさん釣り上げた人がチャンピオンというゲームですが、昨年の優勝賞品がスクーターというだけあって、今年もたくさんのお客さまがエントリーしそうな気配です。

地域社会との交流を ご近所と楽しむ

●ファミリー・ミニバイク運動会
●ツー・バイ・ツーさん(岡山県)

店頭にお客さまが大勢集まる夏休みは、騒音や駐車の問題など、ご近所とのトラブルも起こりやすいシーズンです。トラブルを起さないためには、お客さまに店頭でのマナーを徹底していただくのももちろん、日常からの地域社会との交流が欠かせません。

そこで、ツー・バイ・ツーさんが毎年実施しているのが、ファミリーを対象としたミニバイク運動会。お店の付近の宅地造成地を借りてのアウトホームなイベントです。この運動会、地域社会とのコミュニケーションをはかる絶好の機会となっています。

8月12日 バイクビレッジ(熊本)
18日 YESSエンデューロ(宮崎)
YESSモトクロス(久留米)

'90 Y.E.S.S. SUMMER FESTIVAL

YESS最大の恒例イベント「YESSサマーフェスティバル」は、全国16会場で開催。楽しさをパワーアップして、みなさまの来場をお待ちしています。

北海道地区

7月28・29日 '90 YESSサマーフェスティバル in 洞爺湖(洞爺湖特設会場)

東北地区

7月22日 '90 YESSサマーフェスティバル in レーシングフェスティバル in SUGO(宮城県・スポーツランドSUGO)

28・29日 '90 YESSサマーフェスティバル in 田沢湖(秋田県・田沢湖)
'90 YESSサマーフェスティバル in 猪苗代湖(福島県・猪苗代湖)

8月4・5日 '90 UCC YESSツーリングキャンプ in 津南(新潟県・グリーンピア津南)

中部地区

7月1日 '90 YESSサマーフェスティバル in つま恋(静岡県・つま恋カートコース)

8月4・5日 '90 YESSサマーフェスティバル in 能登島(北陸・能登島)

5日 '90 サマーフェスティバル in 津保川(岐阜県・津保川カートランド)

12日 '90 YESSサマーフェスティバル in イナベ(三重県・スポーツランド第一)

25・26日 '90 YESSスタッフファミリーの集い in 県民の森(愛知県・県民の森)

'90 YESSサマーフェスティバル in モビリティパーク(伊豆・モビリティパーク)

関西地区

7月21・22日 '90 YESS 6th サマーフェスティバル in 三木(グリンピア三木)

中国地区

7月21・22日 '90 YESSサマーフェスティバル in 備北(岡山県・備北ハイランド)

四国地区

8月4・5日 '90 YESSサマーフェスティバル in 四国(大川村・白滝の里)

九州地区

7月28・29日 '90 YESSサマーフェスティバル in 九州(大分県・SPA直入)



関東地区

7月22日 '90 YESS えんじょいサーキット in 筑波(茨城県・筑波サーキット)

ツーリング紀行

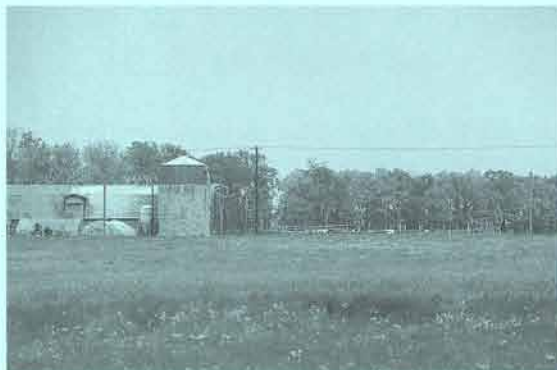
北に向かうライダーたちよ！
 幹線道路を逃れて田舎道へ…
 そこに広がる北の大地を
 自然に漂う生活の匂いを感じて欲しい。



北海道

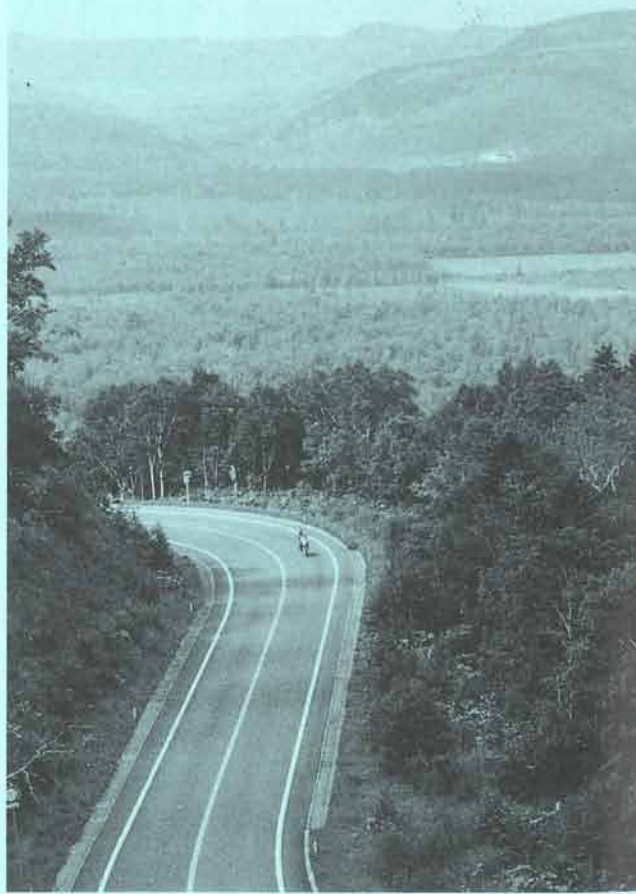
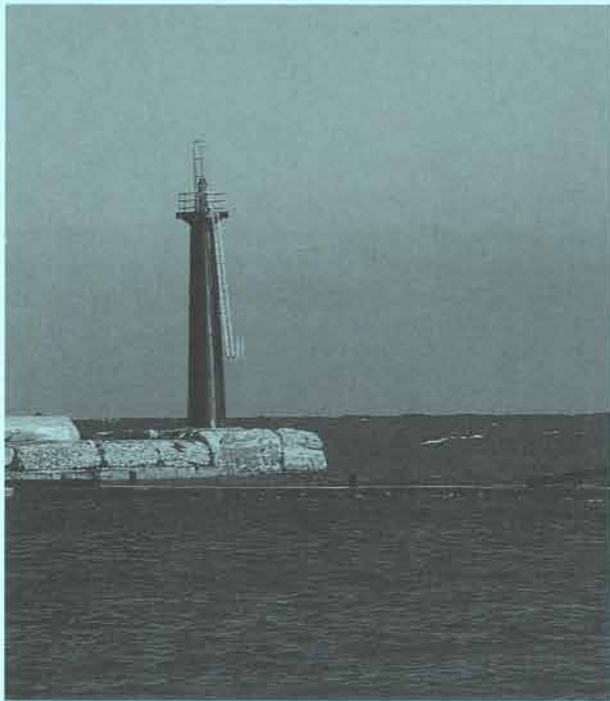
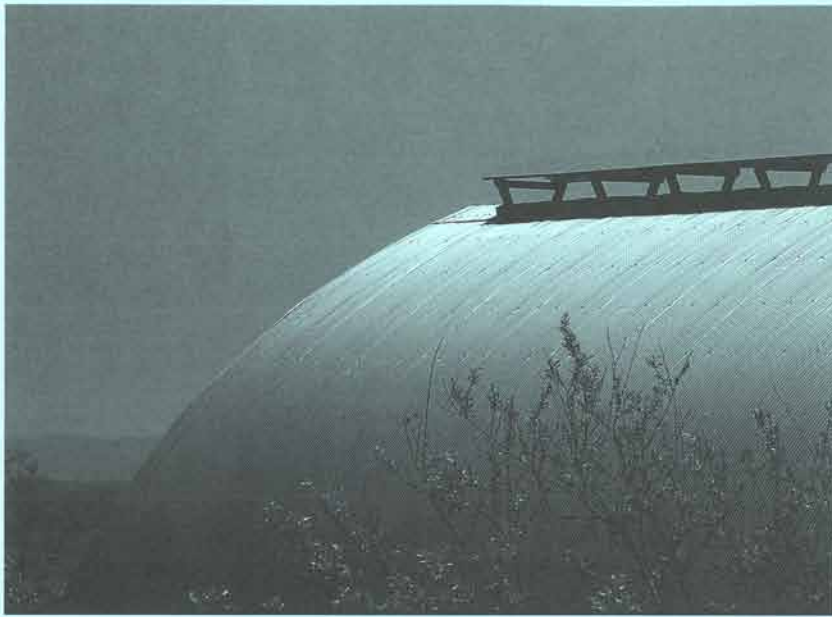
月刊ドゥ・バイク編集長

高橋広継さん



ライダーに北海道の魅力を伝えるならば、「果てしなく続くまっすぐな一本道」「自然を一人占めしたかのような秘境の世界」「自由をおおらかな空気が満ちている大地」など、その豊かな自然と雄大さをベースにした言葉が次から次へと浮かび上がってくる。そして今年もまた、多くのライダーがこの言葉どおりの北海道へあこがれを抱きながら上陸してくるだろう。

北海道で生まれ育ち32年を迎えようとして



いる私は、未だこの地の素晴らしさをほんの一握りしかわかっていない。例えば、同じ場所に立ったとしても、四季によって、天候によって、さらに時間によって表情がまったく違って映るからだ。それほど北海道は、想像以上に何倍も楽しく、そして奥が深いところなのである。

多くの者は、観光地を結ぶ主要幹線道路を駆けめぐり、そこから飛び込む北海道の雄大さに酔いしれることだろう。確かにそれだけでも十分に満足感を与えてくれるはずだ。しかし私の場合は、その主要幹線道路から無数に枝分かれしている田舎道をあえて進むことにしている。

小高い丘を越え、うっそうとした森を抜け、今にも朽ち落ちてしまいそうな小さな橋を渡っていくと、観光ガイドブックにはないもうひとつの北海道を発見することができからだ。そこには想像を絶するような地に開拓された田園や牧場、漁場など、厳しい北海道の自然と共存する人間の生活の場が広がっている。

そして、自然の中に漂う生活の匂い。こそが、北海道の魅力をさらに引き立てているのだと私は感じている。

情報

ラル
ク
ス

時代をつかむ
さまざまな話題、情報を満載
ご商売にお役立てください

BOOK

●魅力のすべてを一冊に凝縮
『TZR 250 '90』

後方排気システムを採用し、衝撃的なデビューを飾った'89 TZR 250に、一層の熟成を加えて登場した'90 TZR 250。新たにSP仕様もラインナップして、それぞれ高い人気を得ています。

そのメカニズムからプロライダーによるインプレッション、メンテナンスマニュアル、パーツカタログ、トラブル対処法まで、オーナーが望む要素のすべてを網羅したのがこの一冊です。これまで、さまざまな車種のスペシャルブックを手がけてきたシリーズのひとつだけに、お店の方が商品知識を収集するのにも役立つほど内容は充実しています。店内の接客コーナーにぜひどうぞ。

サイクルサウンド編集部・編
山海堂・刊 1100円



MUSIC

●バラエティ豊かな大混戦！
『オリコン・CDトップ10』

今回のトップは久々の歌謡曲。しかし、リンドバークや甲斐よしひろといったロック系、佐野元春や永井真理子のポップス系、あるいはニューミュージック派の小田和正なども上位にひしめき合っており、本命不在の様相です。この夏を制するのはどの曲でしょうか。

順位	タイトル	アーティスト
①	Shining Star	ワシタ Wink
②	BEST WISHES	スターダスト・レビュー
③	LIND BERG III	リンドバーク LINDBERG
④	Vocalization	森川美穂
⑤	Far East Cafe	小田和正
⑥	Moté Singles 1980~1989	佐野元春
⑦	egoist	甲斐よしひろ
⑧	If we hold on together	ダイアナ・ロス
⑨	Good Afternoon	辛島美登里
⑩	Catch Ball	永井真理子

(6/4付 オリコン調べ)

COMMODITY

●男を自在に操って勝負！
『24時間遊べます・女の子のための男』

『トレンド』のコーナーで以前にご紹介しましたが、今の女の子は本当に遊び上手。『アッシー君』や『ミツ君』、『ベントリー君』などTP Oに合せて男と付き合い分けるテクニクをもっているようです。

このゲームは、まさにそんな女の子が主役のカードゲーム。いろいろなタイプの男をとつかえひつかえして、どれだけお金持ちになれるかを競うわけです。

男がまじめに考えるとタメ息ものゲームですが、そこは遊びと割り切って、今どきギャンブルの気分を味わってみては？ キャンプや泊ツリーリングの時の盛り上げにもぴったりです。1800円。

お問合せ/株式会社ネザワ
☎03(861)6361



●夏のレース観戦に最適
『ラジオサンクラス』

まもなくバイクファン待望の鈴鹿8時間耐久レースが開催されます。そろそろお店でも、今年のレース展開や観戦計画などの話題に花が咲いていることでしょう。

そんな真夏の野外観戦に便利なのがこの『ラジオサンクラス』。フレームの部分にFM、またはAMラジオが内蔵され、できるだけ軽装でいたい時にもジャマになりません。4800円。

お問合せ/株式会社H.E.Cグループ
☎06(361)8639



YAMAHA NOVELTY 1990

ヤマハから心を込めてみなさまへ

いよいよ7月。強烈な夏の日差しを受けながら走ると、疲れた体を休めるひとときがなんとも言えず心地よいものです。そんなブレイクタイムをより気分よく過ごせるよう、こんな小物たちを取りあげてみました。ぜひお客さまにご案内ください。



■ZIPPOライター(モーターサイクル)
(No.371066-8/5500円)
愛煙家にはおなじみのZIPPO。アウトドアでこそその真価を発揮するクブさが、いかにもライダー向き一品です。ボディにはヤマハの名車YA-1(371066)、DT-1(371067)、SR500(371068)が刻まれています。



■マグカップ
(No.371035-6/600円)
楽しいコーヒープレイク、ティープレイクに、たっぷり入って気どらず飲めるマグカップはいかがですか？ チェッカーフラッグ模様のブラック(371036)と、マリンフラッグのホワイト(371035)の2種類。

■アポロキャップ
(No.371009-11/2500円)
ヤマハブレンTシャツと共通デザインを施した、オシャレなキャップ。サーキットやキャンプなどでの必需品です。赤、白、黒の3色があります。

■防風・防水ライター
(No.371065/3800円)
10メートルの強風でも着火するターボバーナーを採用し、しかも、雨に濡れたり水に落としたりしても大丈夫。シックでヘビィチューティなガスライターです。



休日の朝はレストランで 優雅にモーニングがオシャレ!?

「タイム・イズ・マナー」と言われるように、充実した1日を過ごすには時間の使い方を工夫するこ

とが大切です。それは今も昔も変わりありませんが、最近特に個人優先の時代



とあって、アフターファイブやピフォアナインに、アスレチッククラブへ通ったり英会話を習ったりするなど、プライベートタイムを上手に活用する人が増えてきました。

こうした傾向は、ウィークデイだけにとまらず、休日の過ごし方にも表われ始めています。これまで、仕事に追われる毎日だったことから、たまの日曜は「寝よう日」というのが通常のパターン。昼ごろ起きて、ぼんやりしていたらもう夜になり、「もの足りない1日だったな」と感じた人も多いことでしょう。

しかし最近では、どうせゆっくりするのなら、のんびりという環境で朝食をとりながらくつろごう、という考え方がはやり。それも、自宅ではなくオシャレなレストランへ出かけ、ヨーロッパのカフェよろしくテラスのテーブルでちょっとリッチな朝食を楽しむのです。東京や大阪の有名なレストラン、ホテルは土曜、日曜になると、こうした家族づれやカップルでいっぱい。

こうして朝の時間にケジメをつけておけば、何となく家でゴロゴロして過ごすこともなく、午後はレジャーや買物に出かけるなど、有意義に過ごせるわけです。

お店でも、土曜、日曜の朝だけは特別の趣向を工夫してみているかがです。

恐竜がアイドル



かつて、ウルトラマンやゴジラ、ガメラといったキャラクターが全盛だった頃、子供たちのアイドルはさまざまな怪獣たちでした。ところが今は、それらのルーツともいふべき「恐竜」がブームを呼んでいます。しかもむしろ子供たちではなく、中学・高校・大学生から20代・30代のヤングアダルトにおおうけ。

東京・渋谷の雑貨専門店「ロフト」には化石コーナーが設けられ、若い女の子がアンモナイトの化石をインテリアがわりに買っている、東急ハンズでは「30分の1恐竜シリーズ」というミニチュアモデルまで登場。大学生やOJに飛ぶように売れているそうです。

また、上野の国立科学博物館で開かれた「大恐竜展」は、2カ月

半で67万人を集めるなど、各地の恐竜展が軒なみ大ヒットしているといった具合です。

ヤマハは、今春行なった「純正部品」キャンペーンで、純正部品を使って組んだ恐竜をポスターに登場させましたが、東京にはマンションの玄関やブティックの店頭にも、恐竜の化石の巨大なオブジェを置いているところもあるほど。

20世紀の終わりにあたって、恐竜の世紀末イメージがウケた、と見る意見もありますが、本当の理由は、太古へのロマンや考古学的なイメージ、そして「どこことなくカワイらしい」といった単純なところにあるようです。

お店のショールームにも、恐竜グッズを利用した展示を考えてみてはいかがですか？

元気印

7

目標!
クリスマス(25歳)前の結婚!?

宮前絵理子

さん(YSP宇都宮東/栃木県宇都宮市)



転 職を考え始めたときに、偶然目にした近所のバイクショップの求人広告がキッカケ。バイクが安く買えるかもと淡い期待を抱いて面接へ。募集1人に6人の応募と知り、諦めかけたものの「採用です」のTEL。

教習所では一本橋とクランクに最後まで泣かされた宮前さんですが、今では登録や買物そして歩いても通える距離の通勤にと、淡い期待がかなって購入したFZ250フューザーで元気に走りまわっています。

接

客には興味がありました。でも実際にお客さんに接するのって、とても難しかったです。話かけるのがつらくて…。オートバイの知識もなかったし、私自身が人見知りするタイプでしたから。でも苦手だからと甘えていられる職種じゃありませんから。無理をしても自分からすすんで話かけるように心掛けたんです。今ではもうだいぶなれ、接客も楽しくなってきました。人見知りもしなくなりました。自分でも変わったって思います。色々勉強にもなるし、この仕事、自分にとってもプラスになったと思っています。と、優等生的発言をさせてください(笑)。でも、本当なんですよ。

優しくて明るいスタッフとお客さんに囲まれ、とっても楽しい毎日です。うん、結婚するまでこの職場にいたいですね。でも周りの人は「お前は絶対できない」っていうんです。失礼ですよ。だから私、25歳までに結婚して見返しちゃうんだ。と、言いたいんですけど、肝心の相手がいないのです。えっ、条件ですか?やっぱり同性に好かれる男性がいいですね。あつ、オートバイに乗ってることが前提だね。どこかにいいヒト、いないですか? よろしくお願いますね(笑)。

そ

んな宮前さん、働き始めて間もない頃、店から20分程離れたところに集金に出かけたまま、7時間も行方不明になった経験の持ち主。道を間違えたうえ、人通りのない道の路肩に車の後輪を落とし、半べそかきながら必死に助けを求めていたというのです。本人にとっっては笑うに笑えないアクシデントですが、「失った信用を取り戻そう」と懸命に働いた甲斐あって、今ではもう過去の笑い話。今ではお店にとつてなくてはならない貴重な存在の宮前さんです。

ご商売ヒント&ヒント

7

お客さまを魅きつけ、お店をグッと魅力的に見せるためのヒント集です。初歩的な内容でちょっと物足りないかも知れませんが、どんな活動にもそれぞれ基本はあるものです。お店のオリジナリティを加えて、さらに有効なものとしてご活用ください。

地域とのコミュニケーション

需要の変化とともに、お店のスタイルも単に商品を提供することから、商品を取り巻く遊びやサービス活動、諸情報の発信など、ソフトの提供が重要視されるようになりました。

これにともなって、チラシの内容も商品そのものの訴求から地域社会に活動全般を通して店の理解を促進するものへと変化していく必要があります。ここではお店の基本活動の中から、地域社会に対して発信するべき主要な要素をまとめてみました。

技術サービス

二輪車販売店にとって、基本中の基本活動です。それだけにお客さまの関心も高いのですが、技術力は目に見えないものだけに、訴求しづらいことも事実。しかし、車両整備の必要性をアピールしたり、技術サービスに対する取り組み姿勢を紹介したりすることにより、間接的ではありますが信頼を得ることは可能になります。また、Y T S スター店等の資格を持つお店は、それを前面に打ち出すことにより、さらに効果的な訴求ができます。

打ち出すときは、受注から納品までのシステ

ムや緊急時の対応など、なるべく具体的な事を添えて簡潔に伝えましょう。

安全・遊び

面倒見の良い店は、特に初めてバイクと接する人たちにとって店選びの大きな基準。店として取り組んでいる活動を、大いにアピールしましょう。

また、安全活動に関しては地域社会全般とコミュニケーションを考えると、フックとなりやすい要素です。特別な活動を行っていない場合でも、安全標語やルール、マナーの基礎知識などを書き入れることにより、コミュニケーションは図れます。

ポリシー

長く付合えるお店を探しているお客さまにとって、お店のバイクライフに取組む姿勢は大切な選択材料です。

“遊びと仲間づくりがうちのモットー”“原付免許から限定解除までお世話します”といったソフトなものから、“違法改造車はおことわり”といったものまで、お店の姿勢を伝えましょう。

折込みチラシの作り方②

チラシはマチ(街)コミ

チラシという媒体の最大の特徴は、広告主と読者(消費者)が「同じ地域の中で活動している」ということです。つまり、同じ地域社会を構成するメンバーとしてのコミュニケーションを呼びかけるうえで、もっとも有効な媒体というわけですね。今回はこうしたチラシの特徴を活かすための、具体的な手法について考えてみました。



※お店と連動したチラシづくりを!!

色を変えて目立つようにした、部数を多く作ったからといって売上げが上がるかという点どうもそうではないようです。

チラシ広告は、販売促進活動の一部として機能するべきもので、チラシを見たお客さまが来店された時、期待どおりのお店であるよう、お店のイメージ、魅力、活動と広告が連動していることが大切です。

具体的には、チラシのキャッチフレーズと同じ書体、同じ色で書か

れたPOPを店頭に掲げたり、チラシを拡大した手作りポスターをウィンドーに貼ったりするのも一案ですね。店頭を通過したお客さまが「アッ! このお店だったのか!!」とチラシを思い出させ印象づけることができます。

また、展示スペースでは、広告のメイン商品を中心としたディスプレイにキャンペーンのテーマをコピーしたPOPやパネルを提示するなどして、連動を図りましょう。

毎日ハツラツとお店を盛り上げる
サービスマン奮闘記

もう新人気分じゃいられない ボク、秋に結婚します！

お店に入って、もうすぐまる一年になるマサノブ君。すっかり仕事ぶりが板につき、一人前のサービスマンらしさが感じられるようになりました。それとともに、プライベートな面でも充実しているようで、人生の大きな節目にさしかかろうとしています。



○月×日——ニューSRX400のカタログを欲しいというお客さんが来店。

90年型が出たのを見て、とても気に入ったらしく、「こういうバイクが欲しかったんだよ。都会的で、しかもスバルタンなスタイルが特にいい！」などとはめちぎって帰っていった。

最近、SRXみたいな個性派バイクを見にくるお客さんが、特に多くなったようだ。

○月×日——先日、SRXのカタログをもらいに来たお客さんがまた来店。店に入るやいなや、ボクが声をかける間もなく、「SRX400ください！」

なんだか、からだまではずんでいる。商談を始めても、ボクの話はほとんどそっちのけで展示してあるSRXをじっと見つめている。本当に好きなんだなあ、と感心してしまう。これほどほれ込まれたら、SRXもさぞや本望だろう。

このお客さんもそうだけど、SRXのようなバイクを買うのはだいたい20歳以上の人が多い。逆にFZRやTZRなど、いわゆるレーサーレプリカは10代の人が多いようだ。最近、レーサーレプリカの売れ行きが以前と比べて鈍くなったのは、バイクに乗る高校生が減ったからだと思う。多趣味化してきたのが原因のひとつというけれど、どうにかバイクに目を向けさせる方法はないものだろうか。

ボクたちの頃は、早く16歳になって250ccや400ccのバイクに乗るの

が夢だったんだけど……。

○月×日——今日はボクにとって大変重要な日だった。以前にちよつと書いたが、一緒にスキーに行った彼女と、ついに結納をかわす日なのだ。

こんな話は少しテレるが、彼女とはボクがまだサービスマンになる前からの付き合いで、その間、いろいろなことがあったけど、バイクの販売店に入社が決まった時、一番喜んでくれたのも実は彼女だった。

もつとも、彼女はバイクに乗らないので、ボクの仕事について何もわからないけれど、仕事の話をすると、わからないなりに一生懸命理解しようとしてくれる。そんな彼女のためにも、これからもつとつとガンバっていかなくては。

結婚は今年の秋。それまでにはぜひ一人前のサービスマンといわれるようになりたい、いや、なります！

○月×日——フォアゲルの修理車が入庫した。'80年に発売されたバイクで、近頃はほとんど見かけない珍しい車種だ。きつとパーツの入手に時間がかかりそうだな、と思っていたが、さすがはヤマハノ、ドレステレホンで確認してみると、しっかりと在庫が揃っていたのでさっそく発注する。

これでお客さんに「修理日数は多めにみておいてください」なんて言わずにすんだ。迅速なサービスマン活動は、迅速なパーツ供給があってこそだ、な。

Y.E.S.S.

本体市場が活発化する7月が 新カード会員獲得のチャンスです

Y.E.S.S. UC/VISAカード会員受付スタート

クレジット機能のついたY.E.S.S.の新カード「Y.E.S.S. UC/VISAカード」の店頭入会受付が、いよいよ6月からスタートしました。

幅広いものとするものです。導入期にたくさんの新カード会員をご獲得し、発生するさまざまなメリットを自店のY.E.S.S.活動および販売活動にお役立てください。

「Y.E.S.S. UC/VISAカード」は、プラスチック・マネーの時代といわれる現代の消費型市場を背景に、お客さまのバイクライフと販売店さまの二商売をより時代にマッチした

新カード会員の獲得活動は、本体の市場が活発化する初夏の展開が効果的であると考えられます。ニュー



モデル・シリーズの拡販と連動させた活動や、サマライイベントにあわせて獲得作戦で、大きな成果を上げてください。

また、夏休みを目前にひかえたシーズンであるだけに、7月中、入会申し込みが集中することと思いが、カードの発行には約一カ月かかります。夏休み中カードを利用されるお客さまには、できるだけ早くお申し込みされるようアドバイスをお願いします。

「Y.E.S.S. UC/VISAカード」の導入によって、みなさまのお店でも部品・用品、技術サービスの売上げアップが予想されます。部品・用品コーナーやサービス工場に「クレジット払いOK」などの表示をされてみてはいかがでしょうか。まずはUC/VISAの加盟店であることをアピールしてください。

ご活用ください Y.E.S.S. UC/VISAカード店頭ツール

「Y.E.S.S. UC/VISAカード」のスムーズな導入を目指し、店頭を彩る告知ツールを用意しました。

A2判・店頭ポスター 新カードの誕生を伝える店頭用ポスターです。外に向けてアピールするため、店外から見える位置に掲示してください。



A4判・Y.E.S.S.入金案内パンフレット 現在ご利用いただいている三ツ折パンフレットを、新カード導入にあわせて改定しました。専用のカタログスタンドに入れてご使用ください。

加盟店マニュアル 新カードの取り扱い手続きをまとめたマニュアルです。新カード取り扱いの際は、よくお読みください。



S E R V I C E

サービス技術の着実な向上にご利用ください！「YTS講習会」

YTSヤマハ二輪車整備士講習会は、新人サービスマンの方はもちろん、ベシックからマスター資格取得をめざすサービスマンのみならず、サービス技術をより高めていただくための講習会です。ぜひ積極的にご参加ください。



●YTSヤマハ二輪車整備士講習会日程

会場	7月	8月	9月
北海道ヤマハ			
ヤマハ東北			B 20-22
研修センター 東京	B 3-5 B 10-12 2M 24-26	B 2-4 B 1-8 2M 22-29	B 3-5 2M 11-13 4M 17-19 B 26-28
研修センター (ヤマハ中部)	4M 4-6		B 5-7
研修センター 神戸	B 4-6 4M 18-20		B 5-7 2M 19-21
ヤマハ中国			B 岡山 11-13 B 山口 11-13 2M 岡山 17-19 2M 広島 20-22
ヤマハ四国			B 高知 11-13
研修センター 福岡	2M 10-12		B 12-14

B・・・ベシック 2M・・・2サイクルマスター 4M・・・4サイクルマスター ※都合により開催日の変更および中止をする場合がありますので、ご了承ください。

S A L E S

夏商戦を盛り上げる ヤマハスクーターラインナップフェア

いよいよ7月。バイクシーズン最盛期に入り、夏商戦がスタートしました。店頭を夏らしく賑やかな雰囲気にしてお客さまをお迎えしたいですね。

ヤマハでは、今月新発売する「アクシス90」をもって、アクシスシリーズ3機種8タイプ、ニュージョグ

3機種13タイプが勢揃いするのをきっかけに「ヤマハスクーターラインナップフェア」を実施、夏商戦に向けてはりきるお店をバックアップいたします。

また、対象モデルを引き立たせ、店頭や店内を活気づけるラインナップフェア用サポートツールも豊富に

K A R T

全国8会場で開催！ カートメカスクール

レーシングカートには、フォーミュラカー感覚たっぷりにコースを疾走する楽しみのほか、レースに備えて自分の手でマシンをセットアップし、メンテナンスするという楽しみもあります。そこで、ヤマハではこうしたレーシングカートのメカニカルな知識とノウハウを正しく理解していただけるよう、一般のお客さまやカート取扱店のみならずを対象に、「カートメカスクール」を開催中です。

内容は、レーシングカートのメカニズム解説やエンジン、フレームの基礎知識などの座学から、メンテナンス、セッティングの実習まで、即実践に役立つことばかり。

全国8会場、16回にわたって行ないますので、カートについてよくご存じでない方に幅広くご案内ください。



●カートメカスクール
受講料／一般 8000円
販売店 4000円
定員／先着15名(各会場とも)

ブロック	日 程
北海道	9月9日・12月23日
東北	8月26日・12月16日
東 京	8月5日・9月30日
中 部	7月15日・11月18日
西 国	7月1日・11月11日
中 国	—・10月28日
四 国	—・10月21日
九 州	—・9月23日

※詳しくは、各ヤマハ販売会社のカート担当セールスマンまでおたずねください。

S U G O

ファミリーで楽しめる SUGOの夏休みプラン

ゆたかな自然と、モータースポーツをはじめとした各種レジャー施設を完備したスポーツランドSUGOで、夏休みを有意義に過ごせるプランをご紹介します。

まずモータースポーツでは、7月28日・29日の2日間、国内四輪レー



スの最高峰、インターナショナルF3000を開催。大迫力で展開されるレースが十分に満喫できます。さらに、夏休みの主役、お子さま

●地区大会スケジュール

地区	日程	会場
北海道	7月8日	札幌運転免許試験場
青森	7月7日	県運転免許試験場
岩手	7月15日	県運転免許センター
福島	7月7日	県運転免許センター
栃木	7月8日	県運転免許センター
埼玉	7月8日	県運転免許センター
千葉	7月15日	県運転免許センター
神奈川	7月15日	県運転免許試験場
長野	7月8日	昭和自動車学校
静岡	7月1日	県運転免許試験場
岡山	7月7日	富山県自動車練習所
富山	7月8日	県運転免許試験場
大阪	7月15日	県運転免許試験場
兵庫	7月15日	県運転免許試験場
奈良	7月15日	県運転免許センター
鳥取	7月15日	県運転免許試験場
根拠	7月15日	県運転免許試験場
岡山	7月8日	県運転免許試験場
山口	7月1日	県運転免許試験場
愛媛	7月15日	県運転免許センター
福岡	7月8日	福岡運転免許試験場
佐賀	7月8日	県運転免許試験場
熊本	7月21日	植木交通機動隊訓練所
大宮	7月15日	県運転免許試験場
鹿児島	7月15日	県運転免許試験場
鹿兒	7月1日	県運転免許試験場
沖縄	7月8日	県運転免許試験場

安全運転技術とマナーを磨く
二輪車安全運転大会への
参加をご案内ください!

確かな運転技術を競い合い、安全運転の技術向上とマナー修得に役立つ「第23回二輪車安全運転大会」が、今年も全国各地で開催されています。8月4日・5日には、その日本一を決定する全国大会が、三重県・鈴鹿サーキットで開かれることになっています。

ぜひお店でも、安全運転の話題づくりに加えられるようご案内ください。



SAFETY



用意しております。スペースや用途に合わせて大にご活用ください。

- スイングPOP (吸盤付き) 100×70mm 2色/2色
- ダイレクトハンド (駐輪タイプ) A4版 4色/2色
- リーフレット A4版・三ツ折 4色
- カuttingタイトル文字 1文字/250×250mm 赤・白のぼり
- 750×1200mm 3色
- タスキPOP 630×1100mm 4種12枚セット

ON AND OFF

海と陸、2つのフィールドを舞台に展開するすばらしいヤマハワールドを、スポーツマイナードたつぷりにみなさまにお届けする話題性豊かな番組です。さまざまなカメラワークを駆使した美しい映像と、選りすぐられたBGMで、くつろぎのひとつをお楽しみください。

7月のヤマハ提供番組

◆7月7日(バイク編) 『沖縄2・ジェットツーリング』

◆7月14日(マリネ編) 『沖縄3・スパージェット』

◆7月21日(バイク編) 『俺たちのリズム』

◆7月28日(マリネ編) 『ゲームフィッシングの楽しみ』

AD

◆7月7日(バイク編) 『沖縄2・ジェットツーリング』

◆7月14日(マリネ編) 『沖縄3・スパージェット』

◆7月21日(バイク編) 『俺たちのリズム』

◆7月28日(マリネ編) 『ゲームフィッシングの楽しみ』

オリジナルコンサート

私たちが創った世界 世界各国で精力的に活動を続けている(財)ヤマハ音楽振興会「ヤマハ音楽教室」そこで育った世界の子どもたちによる自作自演コンサートの模様をお届けします。日曜の朝をすがすがしく彩る純粋な音楽の響きをゆつくりとお楽しみください。

◆7月14日(マリネ編) 『沖縄3・スパージェット』

◆7月21日(バイク編) 『俺たちのリズム』

◆7月28日(マリネ編) 『ゲームフィッシングの楽しみ』

◆7月7日(バイク編) 『沖縄2・ジェットツーリング』

◆7月14日(マリネ編) 『沖縄3・スパージェット』

◆7月21日(バイク編) 『俺たちのリズム』

◆7月28日(マリネ編) 『ゲームフィッシングの楽しみ』

◆7月7日(バイク編) 『沖縄2・ジェットツーリング』

◆7月14日(マリネ編) 『沖縄3・スパージェット』

◆7月21日(バイク編) 『俺たちのリズム』

◆7月28日(マリネ編) 『ゲームフィッシングの楽しみ』

全国80会場で12000名が参加！ R1-Z発表試乗会を一斉開催



「2サイクルイズム」をコンセプトに、レブリカでもなくティステイでもない、まったく新しいスーパースポーツバイクとして開発されたR1-Zは、発売前から大変な注目を集めていました。

そこで、6月5日の発売日を目前に控えた6月3日、2サイクルイズムを实际にお客さまに体感していたら、レブリカでもなくティステイでもない、まったく新しいスーパースポーツバイクとして開発されたR1-Z発表試乗会」を80会場で一斉に開催しました。当日は、ほぼ全国的に好天に恵まれまさに絶好のバイク日和。ツーリングがてらに訪れるお客さまで、この会場もひっきりなしの賑わいを見せ、総計約12000名の方がR1-Zの試乗を楽しみました。

R1-Zに対する評価も、前評判どおり大好評。「大好きだったRZの血統を強く感じる」「いかにも2ストロークスポーツ、というエンジン」「足つき性がすごくいいので女の子だって乗れそう！」などといった感想があちこちで聞かれました。

この夏は、全国のツーリングスポットをR1-Zが独占してしまうかもしれませんね。



世界最長・南米ラリーを テネレがワン・ツー制覇！



ペルー、ボリビア、アルゼンチン、チリを巡る全走行距離1万6000kmに及ぶ世界最長のラリー「第1回エッソ・サウスアメリカン・マラソン・レイド'90」。4月15日から5月8

日にわたって開催され、ヤマハXTR 600テネレを駆る2人の日本人ライダー、伊集院兼選手と柏秀樹選手が、それぞれ優勝と2位を分け合う、ヤマハ車のワン・ツーフィニッシュとなりました。



海外ラリー経験が豊富で、バイクジャーナリストでもある柏選手は、「このラリーにテネレを選んだのは大正解。アスファルト道を平均120km/hで走るかと思えば、岩だらけのダートを500km以上走ったり、あるいは一日に1000kmの長距離走行にしても、テネレはまったく頑丈で信頼できる最適なマシンでした」と感想をコメント。また「ここは、砂漠や海岸、5000m級の山、ツルツル路面のアマゾンと、変化に富んでいて実に楽しい。食事もうまいし、地元の人々はみんな親切で、最高のレース」と感激もひとしおの様子でした。

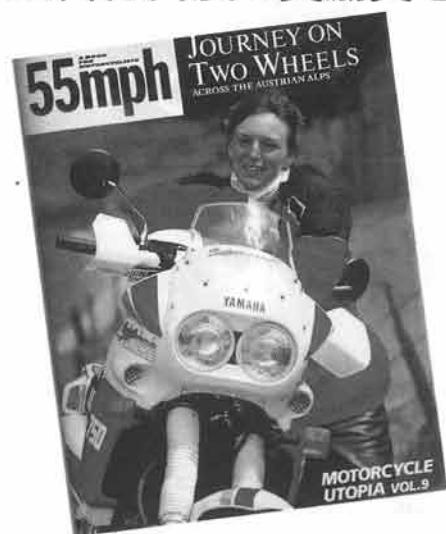


小柄ながら、筋肉質な体つきと屈たくなげ笑顔から「ポパイ」という愛称で多くのファンに親しまれてきたモトクロス国際A級ライダー・庄司覚選手が、5月27日、全日本・SUGO大会を最後に現役を引退しました。

83全日本選手権でYZ125を駆り、国際A級125ccチャンピオンを獲得した庄司選手は、この日のレース後行なわれた引退セレモニーで、「僕の地元であり、いろいろと思ひ出深いこのSUGOで、このような席をもうけていただき、83年のチャンピオンになった時より幸せです」と心境を語りました。そして、ゼッケン1の往年のジャージを身につけ

庄司選手、お疲れさまでした！ 全日本モトクロスから 現役を引退

『55mph』誌が、'90日本産業 広告総合展で奨励賞を受賞！



ヤマハはこれまで、世界屈指のオートバイメーカーとして、単なる商品供給にとどまらず、オートバイと

ライダーのより良い環境づくりにも大きな力を注いできました。

こうした活動の一環が、オートバイと人間、自然の関わり合う世界を表現する「55mph」誌の発行であり、すでに販売店のみならずお客様さま、一般の方々にも広く受け入れられ、さまざまな反響をいただいております。

その中で、今回、「55mph」第9号は、日本産業広告協会主催による'90日本産業広告総合展・PR誌の部において、奨励賞を受賞しました。

これは、まさにヤマハのオートバイに対する取り組みが評価されたと同時に、今後の二輪社会の健全な発展を期待する声だと言えそうです。

て、YZ125に乗ってコースを一周、詰めかけたファンに別れを告げました。今後は、現在監督を務める「チームYZ」で後進の指導にあたることになっています。

北アルプス山麓に ライダーのための 宿泊施設誕生



信州は安曇野、北アルプス山麓に、ライダーのためのペンション「カイザールク穂高」が5月26日にオープンしました。

実はこれ、大手二輪販売会社「レッドバロングループ」さんが同店のお客さまに利用してもらおうと作ったもので、整備工具からスベアパーツ、洗車機、乾燥室まで揃ったインドアガレージをもつ豪華版。さらに、露天風呂や二輪ビデオライブラリー、ディスプレイもあって、まさにライダーの本格リゾートスペースです。

百田社長は、「自然に囲まれた穂高温泉郷に立地し、近くには林道も豊富なので、オンロードバイクで来られた方も気楽にオフロードランを楽しめるよう、レンタルでセロー225を貸し出すシステムも考えています」と抱負を語っていました。

古希を迎えてなお青春！ VMAX1200で快走中



ヤマハが誇るハイパワービッグバイク「VMAX1200」は、現在国内仕様車も販売が開始され、大型車ならではのゆとりあるトルク感、乗り心地のよさ、高い質感などからベテランライダーを中心に人気を集めています。

ところが、このほど、今年で70歳になる超ベテランのVMAXライダーが誕生して話題を呼びました。その方は、宮城県気仙沼市に在住の

八木下重一さん。三陸新報（5月31日付）によると、八木下さんが、バイクに乗り始めたのは昭和27年。その後はしばらくして自動車に乗り換えたあと、2年半前再びバイクの魅力に取りつかれたのだと言います。

そして、50ccから400cc、750ccとステップアップし、ついに5月28日、YSP気仙沼さんから念願のVMAXを手に入れたわけですが、その間、数々の長距離ツーリングに出かけ、すっかり実績をつんだ八木下さんは、「この迫力とスピード感がたまらない。歳には関係ありませんよ」と胸を張ります。

これから本格的なシーズンを迎えますが、「まずじっくり体を慣れさせて、好きなコースをツーリングしたい。もちろん安全運転第一でね」と顔をほころばせていました。

平選手が 7月15日放映の 『オシャレ30・30』に出演

毎回、30歳代のステキなゲストを囲んでオシャレについて語ってもらうトーク番組「オシャレ30・30」に、ヤマハの人気ライダー・平忠彦選手が出演します。パーソナリティの古館伊知郎さんと阿川泰子さんを相手に、どんな話が飛び出すでしょうか。

放映は7月15日、午後10時～10時30分。日本テレビ系列、全国ネットです。お楽しみに！

●世界選手権ロードレースシリーズ

J・コシンスキー 3連勝で ランキングトップへ W・レイニーも首位をキープ



レイニー(上)とコシンスキー。ケニーの夢がWGPをリードする



●GP2500クラス

毎戦激しいトップ争いを展開する2台のYZR250、J・コシンスキーとL・カダローラ。5月20日の第4戦、イタリアでもコシンスキーがスタートからトップに、そしてカダローラも3周目に2番手に上がり、またしても2人の激しい争い。ところがカダローラはマシントラブルでリタイヤ、ライバルがいないコシンスキーは2位に大差をつけての優勝。第1戦のアクシデントをはね返す3連勝で、ついにランキングトップに浮上しました。

続く第5戦西ドイツ、コシンス

●GP500クラス

雨のため2ヒート制となったイタリアGPですが、第1ヒートでタイムを稼いだW・レイニーが総合優勝を果たしました。

また第5戦西ドイツでは、公式選で転倒、左手小指を骨折というアクシデントに見舞われましたが、決勝では手堅く2位でフィニッシュ。2位シユワントツに27ポイントという大差をつけて、ランキングトップを独走中です。

'90鈴鹿8時間耐久チーム体制発表

★V奪還に熱いご声援をお願いします。

※使用マシンは3チームともエンデュランス仕様のヤマハファクトリーマシン「90 YZF750」です。

チーム	ライダー
SHISEIDO TECH21レーシングチーム	平 忠彦 エディ・ローソン
ネスカフェ レーシングチーム ヤマハ	町井邦生 藤原儀彦
ヤマハ レーシングチーム	永井康友 加藤信吾

●AMA キャメルスーパークロスシリーズ

D・ブラッドショー完全復帰 第10戦(ポンティアック)第13戦(シャーロット)で優勝

14戦でウイナーは6人。ブラッドショーは、うち4勝をマークしている



開幕2連勝後の第3戦で、トップを走行中に転倒、左足首を傷めたブラッドショー。痛みは残るものの、中盤2戦を欠場したのみで復帰を果たし、4月7日の第9戦でいきなり2位に入賞し順調な回復ぶりを示しました。

そして第10戦で、昨シーズンのチャンプ、J・スタントンに競り勝ち優勝。11戦、12戦は転倒により上位入賞は果たせませんでした。第13戦、地元ノースカロライナでのレースでも優勝を飾りました。

14戦終了時のランキングは8位ですが、優勝は4回。チャンピオンには届かないけど、どこを走っていても優勝を狙い、全力で走るよ」と、残り4戦に意欲的です。

●全日本トライアル選手権シリーズ

敦ちゃん強し!

開幕3連勝、ライバルは「制限時間」だけ!?



持ち時間の多くをセクションの下見に費やし、納得がいくまで、何度もコースを行き来する

開幕から1ヶ月以上もの間があいた5月20日の第2戦中国大会。持ち時間の3分の2を1ラップ目に費やす独特のスタイルでトライを続ける「敦ちゃん」こと伊藤敦志選手。1ラップ目からトップに立つものの、2ラップ目に渋滞につかまり、残り時間は20分少々。セクションはまだ残り16。「本当にあせりました。遅まわりはいつものことなんですけど、それにしても1ラップを20分じゃねえ(笑)。気を付けてはいるんだけど……」

セクション間の移動はモトクロス並み?の速さで先を急ぐ伊藤選手。

残り数分、すれすれのゴール。しかし内容は2位に15ポイント差の圧勝

でした。

続く第3戦東北大会でも、1ラップ目からトップに立つ好調ぶり。最後のセクションのトライを終え、観客の声援に応える伊藤選手。こちらが2位以下に大差をつけての勝利でしたが、ゴールした時の残り時間は、なんと30秒!

「もつとあると思ってました。皆が大声で戻って呼ぶから、とりあえず急いだんです。あやうく優勝がフイになるところでした」と思わぬライバル?の出現に、ちよっとビックリ。

ともかく開幕以来の3連勝で、タイトル奪還に向け快進撃を続けています。

安全運転を身につける講習会や イベントが各地で盛んに開催中



バイクは、生活の中の便利な移動手段であるとともに、潤い豊かな生活を送るためのレクリエーション手段として、一般社会にうけ入れられている乗り物です。このほど(社)日本自動車工業会が実施した「二輪車市場動向調査」でもこの傾向は如実に表れており、特に、自転車や自動車を持っていないながら、バイクのメリットを認めて併用している人、スクーターを中心とした女性の利用者が増えてきたことが読み取れます。

また、それにより'86年をピークに減少しつつあったバイクの世帯普及率も昨年、わずかながら上昇傾向を示しています。

これは、社会問題ともなったバイクの事故増加に対して、政府や業界関係者、ライダーひとりひとりの交通安全意識向上によるバイクのイメージアップ活動がかなり浸透してきたためと言えるでしょう。それを地道に、強力に推進してきたのが、全国各地で盛んに開催されている各種の安全運転スクールや講習会イベント。

代表的なのは、警察や交通安全協会、二輪安全普及協会などが主催するもので、1年間に約2万8000

回、延べ10万人の参加を集めました。また、ヤマハの「YRS(ヤマハ・ライディング・スクール)」や「毎日バイク特訓会」などのように、メーカーや民間企業が主催しているものも、年間10万人を越える参加者がありました。

これらはいずれも、安全運転を考える機会を作るとともに、実際の安全運転技術やマナーを習得する場として利用されているわけです。これから夏にかけて、バイクシーズン最盛期は特に、8月10日の「819(バイク)の日」に関連する各種イベントや(財)全日本交通安全協会主催の「二輪車安全運転大会」などが数多く予定されています。

まず、肩ヒジを張らず気軽に参加して楽しむことで、自然な形の自己啓発を誘うきっかけとなれば大成功。お客のみなさんと一緒に、のぞいてみてはいかがでしょうか。



見る・見られる・いい運転。

バイクは昼間もライトオン!
カーブ・交差点では、スローイング・ダウン!



豊富な商品展示と立体展示 飛び込み客を魅了するお店作り

YSP 藤井寺 / 池淵和男社長

大阪府藤井寺市野中1-259-1 ☎0729-52-3456



通りに面した大きなYSP看板が、ライダーの目を留める

仕事や通勤といった実用途以外に、お客さまのバイクに対する関心は、余暇を楽しむスポーツレジャーツールとしての機能に向けられています。そこでこのスポーツレジャーを切り口に豊富な展示量で、お客さま誰もが興味をもって、来店していただけるお店作りをしているのが『YSP藤井寺』さんです。

ショールーム中央のホットスペースは、リフト型展示台を使い立体的にニューモデルを訴求



池淵和男社長（左より2人目）とスタッフのみなさん



オープンスペースは、話題の商品と50ccスクーター、スポーツが中心とした展示で10代ヤング層を引き込む



木目調の床材で 店内イメージをソフトに演出

大阪の産業道路として交通量の多い外環状線（国道170号線）から100メートルほど入った堺市と羽曳野市を結ぶ府道に面して、今年3月移転オープンしたのが「YSP藤井寺」さんです。

50ccを中心としたヤングに人気のあるモデルや話題性のある商品を店頭オープンスペースに、店内ショールームはニューモデルを中心に展示し、お客さまを引き込むお店作りが特徴的です。

「新店舗を計画したとき第一に考えたのが店のユーザー傾向でした。

最近では、スポーツモデルのお客さまの主流は25歳前後が多くなり、16〜17歳のヤングの大半がスクーター客になっている傾向が過去のデータで分かったんです。

そこで、アダルト客であるスポーツモデルのお客さまは、落ち着いた雰囲気の中で、開放的な店頭オープンスペースは、10代ヤングを対象に50ccモデルを揃えて接客できるようにしました。

このことは、飛び込み客を増やす結果にもなりました。

また、スポーツモデルが多い店内は、そのハードイメージだけに引つ張られないようにするために床材を木目のものにして、優しさを出すと共に倉庫のようになることを避けたのです（笑）

インフォメーションボードで 周辺情報を提供

展示モデルが多くなると、整理のつかないショールームになりがちですが、「YSP藤井寺」さんでは、リフトを使った立体ステージを作り、限られた展示スペース

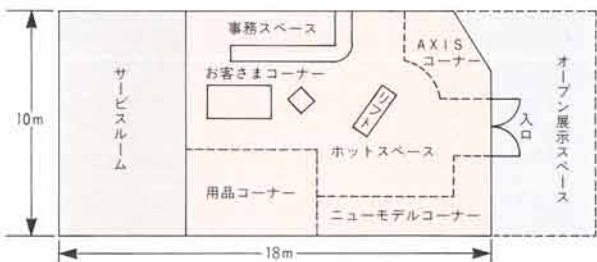
ニューモデルスクーター「AXIS」は、ショールームに展示し、高級感を演出



お客さまコーナーでサービス待ちをするユーザーに信頼と安心感を与えるサービスウィンドー



ショールーム奥の接客カウンターとお客さまコーナー



ショールーム左手のニューモデルコーナーの壁には、おしゃれなインフォメーションボードが並び、バイクの周辺情報を提供

【お店のデータ】

- オープン：'90年3月移店オープン（ご商売は、'79年に羽曳野市で「バイクショップ池」としてスタートし'86年に藤井寺市にYSPを出店）
- 店舗規模：敷地面積120坪、店舗面積60坪（サービス15坪）
- 展示台数：50～60台
- 立地：堺市と羽曳野市を結ぶ府道に面して立地
- 商圏：スクーターは、半径2km、スポ

ーツは半径5kmが主力商圈で、周辺は住宅地

- 客層：24～5歳が中心。スクーターは10代ヤングに集中している
- クラブ：ユーザーの自主的運営のツーリングクラブがあり、参加自由なオン、オフイベントを開催
- 告知活動：雑誌広告、チラシ
- 営業：毎週木曜日定休（午前10：00～午後8：00）
- スタッフ：4名（社長、店長、サービス、事務）

「バイクとバイクライフの出合いの場が販売店だと考えています。来店されるお客さまの夢を膨らませることのできる店づくり。これを大切にしたいですね」

「お客さまが、つつい長居してしまうお店作りを願っている池淵社長。お店のディスプレイや商品レイアウトの感想をお客さまから絶えず聞き出しているといいます。」

「自由に、気ままに店内を見て回りたいという初めてのお客さまなどには、このインフォメーションボードからの情報が効果的です」

「そこで展示演出と同時に、バイクの新しい世界の周辺情報を提供してあげる役割をこのインフォメーションボードは、持っているんです。」

「一方、店内のニューモデルコーナーの壁には、4枚のインフォメーションボードが設けられ、ニューモデルの情報はもちろん、イベント告知など、お店からの情報発信スペースとして活用しています。」

「いまのお客さまはお金の使い方がうまいですよ。ですから店がなんのアクションも起こさないでいるとバイクの世界ってこんなものかと、すぐそっぽを向かれてしまう。」

「一方、店内のニューモデルコーナーの壁には、4枚のインフォメーションボードが設けられ、ニューモデルの情報はもちろん、イベント告知など、お店からの情報発信スペースとして活用しています。」

「いまでは、このリフトのおかげでショールーム中央のホットスペースが活きて、注目度もアップ。お客さまにも好評です」

「平面的な展示を避けるために思いついたのがステージ作りでしたが、展示するモデルによって高さを変えたいし、移動も楽なほうがいいと探していたところサービスマンと同じスタイルのものが見つかったんです。」

THE LATEST AD

午前5時のR1-Z。



朝は、ちょっと遅りに行こう。それだけで目覚まし時計よりも早く目覚めてしまう朝。やばい、モーターサイクルってそれほどに人をワクワクさせる乗り物なんだ。加速する快感とか開放感、コーナーを駆け抜けたときの満足感とか、理屈は者の通してはいない。それならば、そのエンジンロスをストローに表現するモーターサイクルがあってもいい。走る喜びと所有する喜び、そして遠距離に乗り廻れる信頼された2サイクルマシンがあってもいい。そんな新たな視点から生まれた、新しいタイプの2サイクルマシン、R1-Z。もっと自由に、興奮に、そしてもっと楽しく、R1-Zは、今までとは違う所がある。もっと身えてくれる。

いま、新しい2サイクルマシンが呼吸を始めた。

R1-Z
2cycle-ism



¥489,000

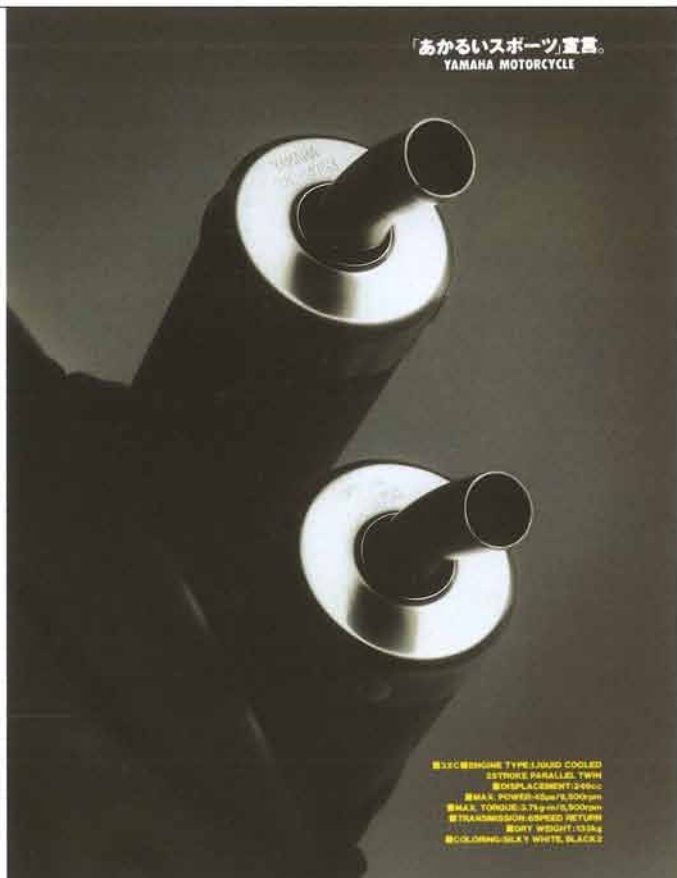
静かにやさしく、いい運転。

●中核エンジン、マフラーの不共振設計
●いつでもどこでも、絶対しない空ぶかし
●エンジンの空ぶかし、クランクを止めたまま、クランクを回す限り、エンジンは止まる
●マフラーの設計も空ぶかしを抑制し、騒音を抑えるように設計されている



見る・見られる、いい運転。

●バイクは整期もライトオン
●カーブで走るとは、スローインクラウン



「あかるいスポーツ」宣言。
YAMAHA MOTORCYCLE

2CYC ENGINE TYPE LIQUID COOLED
STROKE PARALLEL TWIN
DISPLACEMENT 1299cc
Bore x Stroke 72.0mm x 54.0mm
MAX. POWER 45ps/7000rpm
MAX. TORQUE 3.7kgm/6500rpm
TRANSMISSION 6 SPEED RETURN
BODY WEIGHT 133kg
COLORS BLACK WHITE BLACK

ON OFF

バイクとマリンスポーツの総合情報TV番組

YAMAHA

- 全身にみなぎる“2サイクルイズム”。発表と同時に大きな注目を集め、発売と同時に市場の話題を独占した“R1-Z”の最新二輪専門誌広告です。
- 走る喜び、持つ喜び——モーターサイクル本来の楽しさを追求したR1-Zとともに迎える朝のトキメキを「午前5時のR1-Z」という言葉で表現しました。
- R1-Zならではの奥深い楽しさとマインドを、お客さまにご案内ください。